

会 議 録

会 議 の 名 称	第 4 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開 催 日 時	令和 6 年 4 月 15 日(月) (午前・午後) 2 時 00 分 開会 (午前・午後) 4 時 40 分 閉会
開 催 場 所	おにクル 2 階 多目的室 C2
議 長	河合 将生 氏 (office musubime 代表、N P O 組織基盤強化コンサルタント)
出 席 者	【評価委員】 河合将生氏 (N P O 関係者)、藤原直樹氏 (学識経験者) 高田和子氏 (地域活動関係者)、板倉幸司氏 (公募市民) (3 人) 【事務局】 向田共創推進課課長、吉田共創推進課市民活動グループ長、松井 (3 人) 【担当課】 人権・男女共生課、子育て支援課支援課、こども政策課、学校教育推進課職員 (4 課)
開 催 形 態	原則公開
議 題 (案 件)	(1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答
配 布 資 料	・ 第 4 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・ 令和 6 年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 (タイムスケジュール) ・ 応募関係書類 (個人情報を含むため省略)

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ
河合委員長	公開・非公開の決定について（原則公開・会議録は要点筆記） 本日の会議の概要説明 ----- プレゼンテーション開始 -----
団体	【自由テーマ型】 こどもが安心して過ごせる第3の居場所と高齢者世帯との共生 NPO 法人わんだーらんど
関連課	【関連課 意見】 【質疑応答】
藤原副委員長	・新しい参加者を増やす仕組みづくりについて →参加者があまり多くなりすぎても良くないと考えている。子どもの安全性を考えつつ、公的な機関のフィルターを通して団体とつながることで、担保する。
河合委員長	・高齢者の参加を新たに募ることになると思うが、現状見込んでいる参加者数に達する可能性はどう考えているか。 →高いと考えている。
団体	【自由テーマ型】 いのちのつながりを考えるコンサート(仮題) ～時空をこえて、世代をこえて 戦争といのちを考える～ おとなもこどももささやかなしあわせと自分を見つける会
関連課	【関連課 意見】 【質疑応答】
河合委員	・メッセージの参加について、どの程度の声掛け予定、規模感としているか。 →現在もかわりもある事業所や子育て支援課にも協力を願いたい。
藤原委員	・録画するとのことだが、公開は考えておられるか。 →著作権の関係で、YouTube 限定公開にしたいと考えている。
板倉委員	・使用料での金額が、高いが何に使うのか。 →ピアノの調律や著作権など、実際の打ち合わせをしないと金額が出ないと言われているため、多めに見込んでいる。
団体	【自由テーマ型】 2024年度茨木市主催「非核平和展」への協力

	子どもたちと考える「戦争と平和」 in 茨木実行委員会
関連課	【関連課 意見】
河合委員長 板倉委員	【質疑応答】 ・ コリア学園等との連携をされるのであれば、その旨が書かれておればよかった。 ・ 報奨金について → 1人5,000円で考えている。語り部などもいる。
団体	【自由テーマ型】 国籍を越えて子どもと親が楽しみながら、多様性を身近に感じ国際的な視野を持つことで次世代を担う全ての子どもと親を支援して豊かな時間を共に過ごす事業 English Fun Kirakira
関連課	【関連課 意見】
河合委員長 板倉委員	【質疑応答】 ・ 経済的な理由で参加しにくい人への参加のアプローチは？この補助金を何のために使いたいのか。 → 比較的参加料が安価な、スポーツイベントに参加してもらえるよう促したい。補助金の用途は、こどもが触れる文化のバリエーションを増やすため。 ・ 対象の範囲は？ → あくまで対象は地域の方を考えている。参加者人数の規模感を増やすことで、コミュニケーションの幅を広げることができると思われる。
団体	【自由テーマ型】 いばしょフェス（仮称） いばらきいばしょフェス実行委員会
関連課	【関連課 意見】
河合委員長 藤原副委員長	【質疑応答】 ・ この1年間の活動の今後への展開やイメージがあれば。 → SNSでの繋がりを想定していたが、教育委員会や通級指導の方から今後の活動を一緒にしてみたいなどの連絡があった。同じ思いで活動されている方同士の繋がりができそうである。 ・ 今一番大変なことは？ → 人手と、スタッフに支払うためのお金が足りない。寄付がもらえるかどうか、ライオンズクラブと話をしている。

団体	【自由テーマ型事業】 ロケット作って夢を飛ばそう！ いばらき夢ロケットプロジェクト
関連課	【関連課 意見】
河合委員長	【質疑応答】 ・発射台について、このイベントで使用するものなのか。 →このイベントで使用する。みんなで発射するために足りないので入れたい。
板倉委員	・将来的にはどう考えているか？ →他小学校でも開催していきたい。 ・費用が気になる。 →学校予算等も考えてもらいながら検討していきたい。 今回のプロジェクトをその他学校へも共有できるような形にしたい。
河合委員長	他に意見はないか。以上でプレゼンテーションを終了する。 事務局から連絡事項はないか。
事務局	この後、採点表を回収し、事務局にて集計ののち、交付・不交付について団体へ通知します。
河合委員長	以上で、第4回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。